

文責：大西明日香
石川美卯

極寒の第2弾



姉妹都市コラボランチ

新たなメニュー、方法で

2023年6月8日、
姉妹都市コラボランチ第
3弾として、姉妹弁当を
販売した。



内容は、かきまぜご飯、大豆
ミート醤油唐揚げ、だし巻き
豆腐ペペロン、冷やし素麺、
茨木野菜味噌汁だ。
これらの食材は、茨木市産の
米粉や卵、龍王味噌、小豆島
産のオリブオイル、小豆島
手延素麺協同組合さんの「オ
リーブ素麺」、ヤマロク醤油
さんの「鶴醬」を使用した。
今回は、茨木市役所で働く
方にターゲットを絞り、初の
試みとなるインスタグラム・
電話での事前予約制の販売、
メンバーによる当日配達を行っ
た。

取り組みと反応

販売当日、メンバーは
事前予約制である姉妹
都市弁当の数の確認、
盛り付け、市役所への
配達を行った。配達時
間が課によって異なっ
ていた。そのため、時
間の確認はメンバー一
同厳重に行った。



メンバーは弁当を届ける際に、
職員さんから「楽し
みにしていました」
とあたたかい言葉を
かけてくださった。
そして、ありがたい
ことに予定販売数を
上回る94個の予約
をいただき、多く職
員の方に「食での姉
妹都市交流」を感じ
ていただくことがで
きた。

継続的なつながりを

今回も、いばらき
コモンズに所属し
ている赤田裕明さ
んにご協力してい
ただいた。この企
画は、赤田さんの
ご協力のもとで成
り立っている。



小豆島プロジェクトと
赤田さんの双方の想い
がつながり、第3弾ま
で継続することができ
ている。このようなつ
ながりは簡単にできる
ものではない。また、
失ってはいけないつま
がりであるため、大切
にしていかなければな
らない。多くの人に、
姉妹都市の存在を食で
感じてもらうためには、
継続的にコラボラン
チ企画を行う必要がある。
今後この企画を行い
小豆島の方々、そして
茨木市の方々との関係
性を深めていくように
努めていく。

市長、副市長への表敬訪問

3回目のコラボラン
チ企画を開催するに
あたり、茨木市長、
副市長に表敬訪問を
させていただいた。
プロジェクトとして
表敬訪問をさせてい
ただくのは初めての
ことであった。



茨木市長(写真左から2番目)

プロジェクトの歴史
や活動内容、今後の

目標、そしてコラボ
ランチの話をさせて
いただいた。市長、
副市長ともにプロジ
ェクト、コラボラン
チについて興味を持
てくださった。

また、姉妹都市弁当
の宣伝にもご協力し
ていただき、市役所
内の掲示板に投稿し
てくださった。市長
の福岡様は、インス
タグラムにも姉妹都
市弁当のことを投稿
してくださった。
着々とコラボラン
チ企画が広がっていく
ことを感じるこ
とできた第3弾であ
った。

編集後記

今回のコラボラン
チ企画でご協力して下さ
った小豆島手延素麺組
合さんは、昨年の農業祭
でお世話になった企業
である。つながりがカ
タチになることがまた
1つ増えた。

また、表敬訪問では市
長、副市長に興味を持
ていただいたことで、
より背筋が伸びる思い
で取り組んだ。
しかし、全て成功で終
わった訳ではない。予
約確認の仕方や予約方
法など、見直さなけれ
ばならない点は沢山あ
る。今回の反省点を次
回の開催に活かしてい
きたい。